

鴻巣市放課後子ども教室通信 NO.11

鴻巣市こども未来部こども応援課

令和4年 1月

鴻巣東小・常光小・小谷小・共和小の 放課後子ども教室の活動について

第5波をもたらした新型コロナウイルス感染拡大防止のため発出された緊急事態宣言が昨年9月末日まで延長されたことに伴い、鴻巣市の放課後子ども教室は、2学期の活動スタートを一時見送り、10月下旬よりの再開としました。また、一学期から準備を進めてまいりました赤見台第一小学校も11月よりスタートできました。

今後も感染予防対策を取りながらの放課後子ども教室となります。今回は、4校の放課後子ども教室の活動の様子を紹介します。

鴻巣東小放課後子ども教室

登録児童数98名（内放課後児童クラブ51名）です。全学年対象で、月曜日と木曜日が活動日になっています。月曜日は1～3年生の学びの場です。宿題や学習プリントに取り組みますが、1・2年生は、英語と読み聞かせを交互に、3年生は硬筆と組み合わせています。木曜日は、密集を防ぐため、1・2年生の日と3年生以上の日に分けて、体験・交流活動に取り組んでいます。スポーツ・ハンドメイド・ものづくり・折り紙・科学実験・レクゲームなどを毎回4教室ぐらい計画して、児童が事前に選択して活動しています。



学びの場



ハンドメイド



ものづくり



折り紙

常光小放課後子ども教室

登録児童数26名（内放課後児童クラブ4名）です。全学年対象で、月曜日と金曜日が活動日になっています。プログラムは、習字・工作・お囃子・昔遊び・科学・将棋・オセロ・縄跳び・絵手紙等、多岐にわたり、毎回2つ程度のプログラムを用意し、事前に選ぶことになっています。子どもたちも楽しみに参加し、活動に熱心に取り組んでいます。感染防止に努めながら、スタッフの方々の協力で、和気あいあいの活動になっています。



将棋



オセロ



CD こま作り



小谷小放課後子ども教室

登録児童数50名（内放課後児童クラブ24名）です。全学年対象で、月曜日と水曜日が活動日になっています。月曜日は、体験・文化及び交流の場で、スポーツ、工作、折り紙、紙すきなど多岐にわたる活動をしています。水曜日は学びの場で、算数、英語、科学教室などを行っています。写真は、科学教室「凧を作って飛ばそう」の活動の様子です。科学教室ですから、なぜ凧は飛ぶのかを学び、凧を自作して、校庭で飛ばしました。みな元気に走り回っていました。



凧はなぜ飛ぶのか



凧づくり



元気いっぱいの凧あげ



共和小放課後子ども教室

登録児童数36名（内放課後児童クラブ6名）です。全学年が対象で、火曜日が活動日になっています。密集を避けるため、参加児童をAとBの2グループに分けて、前後半で場所を分けて活動したり、低学年と、中・高学年に分けて活動したりしています。ものづくりやスポーツ、ゲームなどで楽しんでいます。

写真は、多肉植物の植栽とハロウィンの飾り作りの時の様子です。1・2年生は先に宿題を済ませ、植栽に取り組み、その後かぼちゃの飾りを作っていました。6時間終了後、3年生以上の学年が集合し、多肉植物の植栽を行いました。スタッフの方のきめ細かな準備や児童への対応で、時間内に素晴らしい鉢植えができました。



出来上がった鉢



多肉植物の植栽



ハロウィンの飾り